

逸翁美術館 2025 展示Ⅲ
二次元刀剣物語 ～浮世絵をのぞいてみたら～

会期：7月12日（土）～9月7日（日）

番号	外題	絵師／判型	上演年月／場所 等	役者（役名）
▶	鍛			
1	くらべうたてにはのあいづち 比手葉相槌	三世豊国画 大判錦絵三枚続	弘化4年（1847）1月 河原崎座	二世市川九藏（曾我の十郎祐成） 四世中村歌右衛門（一臈別当工藤祐経） 初世松本錦升（曾我の五郎時致）
2	はなふぶぎうたのきよみず 花雪歌清水	無款 紙本着色絵看板二幅	明治18年（1885）5月 戎座	初世中村宗十郎（幸崎伊賀守・刀鍛冶来国行） 五世中村鶴助（秋月大膳） 初世嵐璃笑（園部左衛門） 四世嵐橋三郎（刀鍛冶団九郎）ほか
3	さんになわらいこころのあいづち 三人笑意中含槌	国周画 大判錦絵三枚続	明治21年（1888）12月 新富座	九世市川團十郎（団九郎） 初世市川左團次（正宗） 市川権十郎（国俊）
4	はなふぶぎうたのなどころ 花雪歌清水	北頂画 大判錦絵一枚	文政12年（1829）1月 角の芝居	二世市川鯉十郎（鍛冶屋団九郎）
5	ここんめいづくしたいぜん 古今銘尽大全	半紙本二巻一冊	元禄15年（1702）の後摺	
6	しんとうめいけんがかがみ 新刀名剣鑑	一枚摺見立番付	天保末頃（1840頃）刊	
7	きいちほうげんさんりゃくのまき 鬼一法眼三略巻	初世国貞画 大判錦絵一枚	文化12年（1815）7月 中村座	三世中村歌右衛門（鬼若丸）
8	かじわらへいそうこうばいたづな 梶原平三紅梅釣	北洲画 大判錦絵二枚続	文政4年（1821）3月 角の芝居	三世中村歌右衛門（梶原平三） 初世浅尾工左衛門（青貝師六郎太夫） 三世中村松江（娘小つえ）
9	ようちそがふじのあけぼの 夜討曾我富士曙	国周画 大判錦絵三枚続	明治29年（1896）6月 歌舞伎座	九世市川團十郎（五郎時宗） 四世中村福助[成駒屋]（舞鶴）
10	きょうもうでなるかみざくら 京詣鳴神桜	初世豊国画 大判錦絵一枚	文化9年（1812）6月 市村座	七世市川團十郎（桑寺弾正）
11	はなすもうこいのとりくみ 花競恋取組	初世豊国画 大判錦絵一枚	文化元年（1804）11月 市村座	五世松本幸四郎（秦の大ぜん武虎） 二世助高屋高助（孔雀三郎威平）
▶	搜			
12	こいのよみうり 恋読売	無款 紙本着色絵看板一幅	明治17年（1884）1月 津 賛崎座	六世嵐みんし（娘おそめ） 初世嵐璃笑（丁稚久松） 四世嵐璃寛（土手のお六） 初世寛川延若（鬼門の喜兵衛）ほか
13	すけろくゆかりのえどざくら 助六由縁江戸桜	周延画 大判錦絵三枚続	明治17年（1884）4月 新富座	四世中村芝翫（髭の意休） 四世助高屋高助（揚まき） 九世市川團十郎（花川戸ノ助六） 八世市川海老蔵（白酒うり）
14	きちれいそがはれのたいめん 吉例曾我曠対面	二世貞信・二世小信画 大判錦絵三枚続	明治29年（1896）1月 浪花座	市川米蔵（大磯の虎） 五世嵐吉三郎（近江小藤太成家） 初世市川荒次郎（朝比奈三郎義秀） 初世中村鷹治郎（工藤左衛門祐経） 三世中村福助[高砂屋]（曾我十郎祐成） 初世市川左團次（曾我五郎時致） 嵐巖笑（八幡三郎行氏） 市川升若（化粧坂の少将） 尾上多見之助（鬼王団三郎）
15	ななくさばんぜいそが 七種菜万歳曾我	初世国安画 大判錦絵七枚組の内	文政7年（1824）1月 河原崎座	三世坂東三津五郎（鬼王新左衛門）
▶	驚			
16	きいちほうげんさんりゃくのまき 鬼一法眼三略巻	貞升画 大判錦絵二枚続の内	天保8年（1837）9月 中の芝居	四世中村歌右衛門（弁けい）

17	はしべんけい 橋弁慶	広信画 中判錦絵二枚続	文久3年（1863）9月 角の芝居	四世嵐徳三郎（牛若丸） 二世尾上多見蔵（弁慶）
18	めいひつすがたのいろどり 名筆容彩色	無款 紙本着色絵看板二幅	明治15年（1882）2月 中の芝居	三世市川市十郎（武蔵坊弁慶） 二世坂東寿三郎（源牛若丸）ほか
19	しばらく 暫	三世豊国画 大判錦絵二枚続	元治元年（1864）11月 中村座	五世坂東彦三郎（崇光帝一の宮山盛皇子） 初世河原崎権十郎（青砥五郎照綱）
20	かいけいゆきのこのした 会稽雪木下	初世豊国画 大判錦絵一枚	文化4年（1807）11月 中村座	四世瀬川路考（此下兵吉妹おしづ）
21	つもるこいゆきのせきのと 積恋雪関扉	国芳画 大判錦絵三枚続	天保3年（1832）11月 市村座	三世尾上菊五郎（小町桜の精） 四世坂東三津五郎（ひげ黒主） 十二世市村羽左衛門（頼信）
▶ 武				
22	ひよしまるしゅっせすごろく 日吉丸出世双六	一勇斎芦国画 紙本着色絵看板一幅	明治24年（1891）1月 中劇場	三世片岡我當（織田上総之介信長）
23	えほんあさひなじゅんとうき 絵本朝夷巡嶋記	無款 紙本着色絵看板一幅	明治16年（1883）1月 中の芝居	二世市川家女（巴御前） 三世中村友三（北条時政）ほか
24	はちじんしゅごのほんじょう 八陣守護城	国周画 大判錦絵三枚続	明治19年（1886）1月 新富座	八世市川海老蔵（大内義弘） 九世市川團十郎（加藤清正） 二世坂東秀調（清正妻葉末） 初世市川左團次（後藤基次）
25	かまくらさんだいき 鎌倉三代記	初世豊国画 大判錦絵二枚続	文化15年（1818）2月 中村座	七世市川團十郎（三浦之助義村） 初世中村芝翫（佐々木四郎高綱）
26	ときもきぎょうしゅっせのうけじょう 時桔梗出世請状	初世豊国画 大判錦絵三枚続	文化5年（1808）7月 市村座	初世澤村源之助（小田上総之介春永） 五世松本幸四郎（武智十兵衛光秀） 初世尾上栄三郎（森の蘭丸）
27	かまくらむしゃかぶきやくしゃ みたてにしきえ 鎌倉武者劇場役者競錦絵	貞虎画 大判錦絵三枚続	天保9年（1838） 見立	五世市川海老蔵（三浦荒次郎）ほか
▶ 哀				
28	ごくさいしきむすめおうぎ 極彩色娘扇	無款 紙本着色絵看板一幅	明治24年（1891）7月 中座	五世嵐吉三郎（朝日奈藤兵衛） 六世嵐三五郎（寺小屋兵介）
29	すがわらでんじゅてならいかがみ 菅原伝授手習鑑	初世国貞画 大判錦絵三枚続	天保3年（1832）5月 中村座	四世坂東三津五郎（武部源蔵） 初世中村歌六（松王女房千代） 二世中村芝翫（松王播磨守）
30	よしつねせんぼんざくら 義経千本桜	初世国貞画 大判錦絵三枚続	文政11年（1828）7月 市村座	三世坂東三津五郎（梶原平三） 七世市川團十郎（いかみの権太） 二世岩井桑三郎（すしや娘お里）
31	いちのたにふたばぐんき 一谷嫩軍記	北洲画 大判錦絵二枚続	文政8年（1825）3月 角の芝居	三世中村歌右衛門（熊谷次郎） 初世中村三光（さがみ）
32	しんれいやぐちのわたし 神霊矢口渡	一勇斎芦国画 紙本着色絵看板一幅	明治29年（1896）3月 中劇場	初世市川右團治（娘お船） 三世市川荒五郎（渡し守頓兵衛）
33	しんれいやぐちのわたし 神霊矢口渡	国芳画 大判錦絵二枚続	嘉永3年（1850）5月 河原崎座	五世市川海老蔵（わたし守頓兵衛） 三世岩井桑三郎（娘おふね）
▶ 無				
34	ふたつちようちようくるわにつき 双蝶々曲輪日記	貞虎画 大判錦絵二枚続	天保3年（1832）6月 市村座	十二世市村羽左衛門（濡髪の長五郎） 五世市川高麗蔵（放駒の長吉）
35	よわなさけうきなのよこぐし 与話情浮名横櫓	無款 紙本着色絵看板二幅の内	明治19年（1886）8月 祇園座	初世嵐巖笑（伊豆屋与三郎） 三世嵐璃幸（妾お富） 初世寛川新四郎（赤間源左衛門）ほか

36	かなでほんちゅうしんぐら 仮名手本忠臣蔵	国員画 中判錦絵二枚続	万延元年（1860）3月 中の芝居	五世坂東彦三郎（早野勘平） 三世嵐吉三郎（斧定九郎）
37	かなでほんちゅうしんぐら 仮名手本忠臣蔵	広貞画 中判錦絵二枚続	嘉永6年（1853）3月 中の芝居	二世中村翫雀（斧定九郎） 二世中村友三（与市兵衛）
38	かなでほんちゅうしんぐら 仮名手本忠臣蔵	初世国富画 大判錦絵二枚続	文政10年（1827）7月 市村座	七世市川團十郎（寺岡平右衛門） 二世岩井桑三郎（勘平女房おかる）
39	なつまつりなにわかがみ 夏祭浪花鑑	一勇斎芦国画 紙本着色絵看板一幅	明治24年（1891）7月 朝日座	三世市川市十郎（団七九郎兵衛） 七世澤村訥子（三河屋義平次）
40	なつまつりなにわかがみ 夏祭浪花鑑	北英画 大判錦絵一枚	天保3年（1832）5月 筑後芝居	二世嵐璃寛（団七九郎兵衛）

▶ 勇

41	かたきうちがんだりゅうじま 敵討巖流島	無款 紙本着色絵看板一幅	明治30年（1897）1月 中劇場	六世市川鍛十郎（加藤正清） 二世大谷友次（熊沢甚之丞） 初世市川右團治（宮本友次郎后に無三四）
42	かたきうちがんだりゅうじま 敵討巖流島	一勇斎芦国画 紙本着色絵看板一幅	明治30年（1897）1月 中劇場	三世市川荒五郎（笠原新三郎） 初世市川福之助（童子福松実は熊ノ精） 初世市川右團治（宮本無三四）
43	つぼみげんじおおくらものがたり 菅源氏大倉物語	無款 紙本着色絵看板一幅	明治24年（1891）2月 中座	初世松本錦升（一条長成卿） 初世寛川正朝（常盤御前） 四世市川市蔵（吉岡鬼次郎）ほか 賊首袴垂保輔 渡辺綱 源頼光 占部季武 平井保昌
44	きじゅつをやぶってよりみつ はかまだれをからめんとす 破奇術頼光袴垂為搦	芳艶画 大判錦絵三枚続	安政5年（1858）4月 武者絵	初世市川左團次（平維茂） 九世市川團十郎（鬼女） 市川升若（田毎） 四世澤村源之助（照月）
45	もみじがり 紅葉狩	四世国政画 大判錦絵三枚続	明治20年（1887）10月 新富座	初世市川左團次（平維茂） 九世市川團十郎（鬼女） 市川升若（田毎） 四世澤村源之助（照月）
46	おんなごりごしきのはなかが 余波五色花魁香	国芳画 大判錦絵五枚組の内	嘉永2年（1849）9月 市村座	四世中村歌右衛門（戸隠山の鬼女） 三世関三十郎（餘吾将軍平の惟茂）
47	いばらき 茨木	国周画 大判錦絵三枚続	明治16年（1883）4月 新富座	初世市川左團次（渡辺綱） 五世尾上菊五郎（茨木）
48	つちぐも 土蜘蛛	国周画 大判錦絵三枚続	明治20年（1887）4月 千歳座	初世坂東家橘（源頼光） 四世中村福助[成駒屋]（胡蝶） 五世尾上菊五郎（土蜘蛛） 四世中村芝翫（平井保昌）
49	おおえやまだんまりみたて 大江山だんまり見立	国周画 大判錦絵三枚続	慶応2年（1866）10月 見立	初世河原崎権十郎（金時五郎宗氏） 四世市村家橘（土蜘蛛生実はいばらき童子） 五世坂東彦三郎（頼光左門之助）
50	おおえやまえまき 大江山絵巻	紙本着色三巻の内	江戸時代後期	

▶ 妖

51	さとみはっけんでん 里見八犬伝	無款 紙本着色絵看板一幅	明治31年（1898）1月 中劇場	初世市川右團治（犬塚伴作） 初世伊藤右之助（犬塚信乃）ほか
52	さとみはっけんでん 里見八犬伝	国周画 大判錦絵二枚続	慶応4年（1868）5月 市村座	四世市村家橘（犬塚信乃） 五世大谷友右衛門（犬飼現八）
53	かごつるべさとのえいざめ 籠釣瓶花街酔醒	国周画 大判錦絵三枚続	明治21年（1888）5月 千歳座	四世中村福助[成駒屋]（ハツ橋） 初世市川左團次（佐野次郎左衛門）
54	かきつばたいろもえどぞめ 杜若艶色紫	初世国貞画 大判錦絵二枚続	文化12年（1815）5月 河原崎座	七世市川團十郎（佐野次郎左衛門） 五世岩井半四郎（けみせい/ハツ橋）

55	おうしゅうあだちがはら 奥州安達ヶ原	無款 紙本着色絵看板一幅	明治 23 年（1890）10 月 中劇場	四世市川市蔵（傾城恋衣・八幡太郎義家） 五世嵐吉三郎（老女岩手）ほか
56	いせおんどこいのねたば 伊勢音頭恋寝剣	国広画 大判錦絵一枚	文政 9 年（1826）3 月 中の芝居	二世澤村国太郎（伯母おみね）
57	いせおんどこいのねたば 伊勢音頭恋寝剣	よし国画 大判錦絵二枚続	文化 10 年（1813）3 月 中の芝居	三世中村歌右衛門（みつぎ） 初世中山よしを（おこん）
58	いせおんどこいのねたば 伊勢音頭恋寝剣	国員画 中判錦絵二枚続	安政 4 年（1857）7 月 筑後芝居	二世中村翫雀（福岡みつぎ） 初世中村玉七（料理人喜助）
59	やまとがなありわらけいす 倭仮名在原系図	三世国貞画 大判錦絵三枚続	明治 32 年（1899）6 月 明治座	初世市川左團次（奴蘭平実八孔雀三郎） 初世市川誠丸（蘭平一子繁蔵）
▶ 奇				
60	このしたかげはざまがっせん 木下陰狭間合戦	無款 紙本着色絵看板一幅	明治 15 年（1882）2 月 中の芝居	三世市川市十郎（石川五右衛門） 二世坂東寿三郎（真柴秀吉）ほか
61	このしたかげはざまがっせん 木下陰狭間合戦	北英画 大判錦絵二枚続	天保 6 年（1835）8 月 中の芝居	三世中村歌右衛門（石川五右衛門） 二世嵐璃寛（此下藤吉）
62	いもせやまおんなていきん 妹背山婦女庭訓	国周画 大判錦絵三枚続	明治 16 年（1883）10 月 新富座	九世市川團十郎（伊留鹿） 初世市川左團次（ふか七） 九世市川團十郎（おみわ）
63	はしくようぼんじのもんがく 橋供養梵字文覚	無款 紙本着色絵看板二幅	明治 28 年（1895）2 月 中劇場	四世澤村源之助（矜羯羅童子） 初世市川右團治（大聖不動明王） 五世嵐吉三郎（制吒迦童子） 初世市川右團治（文覚上人）
64	ぎおんさいれいしんこうき 祇園祭礼信仰記	三世豊国画 大判錦絵三枚続	嘉永 3 年（1850）9 月 市村座	四世尾上梅幸（狩野ノ雪姫） 三世嵐吉三郎（松永大ぜん） 十二世市村羽左衛門（狩野之助直信）
65	とおやまざくらてんぼうにつき 遠山桜天保日記	国周画 大判錦絵三枚続	明治 26 年（1893）11 月 明治座	五世市川小團次（祐天） 九世市川團十郎（不動明王） 初世市川左團次（生田角太夫）
参考	いもせやまおんなていきん 妹背山婦女庭訓	一勇斎芦国画 紙本着色絵看板一幅	明治 22 年（1889）12 月 中劇場	三世市川荒五郎（入鹿大臣） 五世嵐吉三郎（漁師ふか七実は金輪五郎今国） 初世中村福円（烏帽子折求女・娘おみわ）ほか
▶ （茶室）				
66	じょうりけんす 乗利剣図	伝玉楽筆 紙本着色一幅	室町時代	
67	ごさいとうばじんもんろっかくごうす 五彩刀馬人文六角合子			明時代

ウェブサイト「阪急文化アーカイブズ」にて展示品の画像を一部公開しています

